

グラウンド・ゴルフに つついで



金子 進
議員



グラウンド・ゴルフは子どもから高齢者までの誰でも手軽にできるスポーツです。特に高齢者に人気が高く、高齢者の体力維持に向いているスポーツであると思います。そこで市内の活動状況と市内で利用できる施設について伺います。

また、近隣の自治体で専用グラウンド・ゴルフ場があるようですが、その状況、そして春日部市に専用グラウンドを整備する考えがあるのか伺います。

○社会教育部長

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ、それぞれの団体の創意工夫により大会を開催したと伺っています。グラウンド・ゴルフの利用ができる市内のスポーツ施設は、大沼運動公園陸上競技場をはじめとし、10施設あり、スポーツ施設以外では、庄和総合

公園や上柳ゲートボール場などがあります。

また、近隣市における専用グラウンドは、さいたま市に1施設、熊谷市に1施設の県内2施設で、日本グラウンド・ゴルフ協会が認定した専用グラウンドとなっています。

○市長

専用施設の整備については、今後さまざまな要望や利用者のニーズに耳を傾け、必要性を見極めたいと考えています。

このほか

○内牧公園及び内牧黒沼公園について

○米粉の実証実験について



グラウンド・ゴルフ (イメージ)

公共交通について



中村 貴彰
議員



豊春地域、下蛭田、内牧周辺の春バスは、午前、午後の本数が少なく、外出を諦める方も多くいます。交通弱者や、足腰の不自由な高齢者の交通の利便性を向上させるためにも、一部の費用を助成したタクシーの回数券やクーポン券を活用する取り組みができないものか、と考えます。そこで、まずは試験的に、交通が不便な地域にタクシークーポン等を配布するような取り組みができないか。また、タクシー等の補助についても前向きに、協議、検討と併せて、次期第四次春バス運行計画についての市の見解を伺います。

○都市整備部長

タクシークーポンなどの高齢者の移動支援を公共交通だけで担っていくには限界があり、公共交通と福祉どちらかの施策だけでなく、それぞれの役割の下、両分野の施策として実施していくことが重要

であると考えています。

○市長

今後は春バスだけでなく、タクシー補助を含んだ春バスプラスワン実証実験をはじめとした他の公共交通機関との連携や、部局を横断した連携により、さまざまな施策を検討し、本市の実情に合った持続可能な公共交通ネットワークの形成が次期計画においても重要であると考えています。

このほか

○こども医療費の拡充について

○重度要介護高齢者訪問理美容サービスについて



奥沢 裕介
議員



線状降水帯など、激甚化する 水害に対応するための 排水対策の見直しを

偉大な先輩議員である、小島文男先生や佐藤一先生たちが

が議会で繰り返し取り上げていた、幸松地区の水害対策について、地元の水害当事者(民間人)で構成されている「幸松地区農業施設管理組合」が、30年程前から幸松地区の東端を流れる1級河川中川に

設置されている「幸松排水機場」を管理・運用しています。

線状降水帯などによる水害の激甚化に対応することを目的に、外郭放水路に接続されている1級河川倉松川ですが、900ミリメートルの樋管に代わり、倉松川の川幅と同程度の口径の樋管を接続することは可能であるか伺います。

○環境経済部長

農業用排水路の倉松川への接続について、現在設置されている樋管は、土地改良事業の計画時において、事業主体である県の農林部が河川管理者である部署と協議を重ね、協議結果に基づき整備されたものです。そのため、新たに樋管の口径を見直し、設置することについて、県の総合治水事務所を確認したところ、現状の排水計画を見直すことになるため、必要性などの理由をしっかりと見極めていく必要があるとのことでした。

近年は地球温暖化をはじめとする気候変動により、世界各地で記録的な猛暑や大雨が発生しており、今後さらに自然災害のリスクが高まるとされていることから、現状を十分に把握しながら、必要に応じて県と協議をしていきます。

パートナーシップ制度の 早期導入を



古沢 耕作
議員



性的少数者、いわゆるLGBTQの方々の生活環境の改善につながる「パートナーシップ認証制度」の導入についてお聞きします。この制度については、本議会令和2年9月定例会において、早期導入を求める請願が、賛成多数で採択されています。

しかし残念ながら、現在も本市では、導入されておりません。それを踏まえてお聞きします。

①県内の他市町村での同制度の導入状況について伺います。
②市長に伺います。同制度は既に全国的に広がっており、導入した他の自治体では、その内容をブラッシュアップして、さらに当事者の方々にとって使い勝手が良いもの、内容を改善している状況です。そうした中で、多様性を重視するSDGsの観点から、「誰ひとり取り残さない」と掲げている春日部市としては、

当然、この制度を早期に導入すべきと考えますが、市長の考えはいかがですか。

○総務部長

①現在、埼玉県内63市町村中、35の自治体がパートナーシップ制度を導入しています。

○市長

②さまざまな対応をしている他自治体の成果や課題を調査研究し、来年度当初の制度導入を目指してまいります。

このほか

○現市役所の跡地には、みんなに優しい公園を

○市営牛島住宅の跡地活用に関して

浸水対策について



木村 圭一
議員



備後東地域の道路浸水は広大な範囲（備後東3・6・7・8丁目）にわたって、たびたび発生する道路冠水に悩まされています。そこで、この地域における浸水対策として、道路下にボックスカルバートなどの貯留施設を設けるための検討、または、地域で

春日部市における デジタル行政について



榛野 博
議員



コロナ禍の影響により、社会生活が変容しています。それに伴い、国もDXを推し進めています。デジタル化は多様な幸福が実現でき、誰一人取り残さない、人に優しい社会と定義されています。本市において、この事業を進めるため、庁内からどのようなスキルや情報分野での実績の職員を選考したのか。

そして、総合政策部内の情報政策課に配置された理由は何か。また、デジタル庁へ職員を派遣しているが、どのような業務内容を担当しているのか伺います。

○総合政策部長

選考は、行政手続のオンライン化に向けて必要となる窓口業務での経験が豊富な職員や庁内システムの更新業務を担当した実績を持つ職員など、3名を配置したものです。

理由については、デジタル行政の推進に当たっては、庁

内における情報システムとの連携が最も重要であり、情報システムの横断的な仕様に關する設計や庁内の調整をスムーズに行うことができる総合政策部情報政策課に職員を配置したところです。

派遣職員の現在の主な業務内容は、地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化の事務のうち、標準仕様書を策定する制度を所管する省庁への支援や基幹業務システムに係る共通事項の整備に取り組んでいるところです。

このほか
○自治会運営について



デジタル行政 (イメージ)

子育て世代に 選ばれるまちを目指し、 学校給食費の無償化を



並木 敏恵
議員

日本国憲法は「義務教育は、これを無償とする」と定めています。学校給食は教育の一環ですから、本来無償であるべきです。

自治体による無償化・一部補助が広がり、春日部市でも第3子目以降無料となりました。この目的と効果について伺いたい。

格差と貧困の広がりなど、子育てが困難になる中で、学校給食は教育の一環であり、命育むもの。多子世帯に限らずお金の心配なく食べられるべきです。同時に「春日部は給食費が無償」とすることで、本気で子育てを支援してくれるまちと、子育て世代にとってまちの魅力になります。子育て世代に選ばれるまちを目指して学校給食費の無償化を進めていただきたい。

○学務指導担当部長

子育て環境のさらなる充実を図るため、令和3年度から

補助を行い、多子世帯の経済的負担を軽減する効果があったものと捉えています。

○市長

学校給食費の無料化は、子育て支援として有効であると認識しています。一方、各施策の優先順位や収支バランスを見極めることも重要で、今後においても学校給食費の無料化を段階的に目指すなど、若い世代を応援していきます。

このほか

○春日部駅の東西通行を便利に安全に

○大枝地域の安全対策について



春日部市の給食 (イメージ)

ヤングケアラーへの 対策について



藤原 智子
議員

ヤングケアラーとは、本来大人が担うとされている家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを日常的に行っている18歳未満の子どもとされています。その実態はさまざまです。

今年1月には全国の小学校6年生を対象に調査を実施しました。小学校6年生の15人に1人が日常的に家族の世話をしているということが分かりました。春日部市でも一定数のヤングケアラーが存在するのは間違いありません。ヤングケアラーへの支援は、重層的な問題解決が不可欠だと認識しています。市としては、どのような対応となるかお伺いします。

○こども未来部長

問題の解決に当たっては、ヤングケアラーが置かれている状況が多岐にわたることが想定され、児童福祉、教育、障がい者福祉、高齢者福祉、

医療など、分野の垣根を越えた連携が不可欠と考えています。個々の家族状況に応じた、さまざまな支援の仕組みや組み合わせが重要とされ、各機関が、それぞれの担当範囲から視野を広げ、多機関の連携により、支援を行っていくことが必要と考えます。

本市においても、アンケートの分析結果を活用し、支援を必要とする家庭の状況把握と連携体制の構築に努めていきたいと考えています。

このほか

○小・中・義務教育学校の学校給食について

北春日部駅周辺地区 土地区画整理事業について



阿部 雅一
議員

北春日部の区画整理事業は、内牧地区の表玄関を造るまちづくりとして、地域住民が大きな期待を寄せています。区画整理組合設立の申請もなされ、いよいよ本格的に事業がスタートすると伺っています。

この大変注目されている区画整理事業の概要と進捗および

工事に伴う騒音、振動、安全の確保などについて、近隣住民への工事説明の開催予定について伺います。

○都市整備部長

本事業においては、子育て世代などを中心に居住の誘導を図るため、住宅ゾーンとして、約1000戸の住宅の建築を予定しています。また、かえで通りの両側には商業ゾーンを配置するとともに、保育所やクリニックなどの暮らしの質向上ゾーンを配置する予定です。

施工期間は約10年を予定しており、法手続きについては、本年2月に農林調整が終了したことを受け、秋には都市計画決定を予定しています。

騒音、振動については細心の注意を払いながら進めていく必要があると考えており、事業協力者において、安全対策や振動の対策など、さまざまな検討を行っています。

近隣住民への工事説明会については、都市計画決定や組合設立の手続きを経た後、事業主体である北春日部駅周辺地区土地区画整理組合において開催する予定です。

このほか

○ペット避難所について

**NHKが郵送を
使ってくる迷惑な
郵便物について**



酒谷 和秀
議員

市民の皆さまのお家にNHKから「特別あて所配達郵便」という宛名の入っていない怪しい郵便物が届いたと多数の報告を聞いています。その中には受信契約書が同封されていたそうです。

なぜNHKは自分の住所を知っているのか、自分は裁判をされる可能性があるのか、契約書を送り返さなければどうなるのか、など市民の皆さまは大変不安を感じておられます。

NHK問題を専門にしている私に連絡をいただければ直ちに市民の皆さまの不安を解消することができですが、春日部市にも相談をすることができのでしょうか。担当の窓口があれば教えてください。

○市民生活部長
本市では消費生活安全法に基づき春日部市消費生活センターを設置しています。消費生活センターでは、商品やサ

**春日部市内
小・中・義務教育学校
児童生徒の学力について**



伊藤 一洋
議員

ービスの契約トラブルや悪質な訪問販売による被害などの消費生活全般について、国家資格を有する消費生活相談員やアドバイザーなどの資格を持つ相談員で、市役所別館3階において、月曜日から金曜日の午前10時から午後4時まで相談をお受けしています。

ほかにも日常生活における悩み事などの相談に応じるため、裁判所の調停員を経験した市民相談員による市民相談を、別館1階の市民相談室において、月曜日から金曜日の午前9時から午後4時30分までお受けしています。

春日部市の子どもたちが自ら学ぶ力を向上させるために、どのような取り組みをしているのか。また、春日部市の学力向上に向けた今後の取り組みについて伺います。

○学務指導担当部長
子どもたちが自ら学ぶ力を向上させるための取り組みに

**健康観察アプリ
導入について**



山口 剛一
議員

本年4月、47歳にて授かりました私の息子が粕壁小学校に入学しました。祖父、父、私、そして息子の4代にわたり同じ粕壁小学校に入学しましたことは、個人的に大変うれしく、感慨深いものであります。

入学後、初めてPTAの役員に選出され、その会合の際に役員の方々から、どうしてもアプリの利用料金をPTAが負担するのか、というお話を聞かされて、今回の一般質問に取り上げました。

コロナ禍における市内小中学校での健康観察の実施状況と近隣市町の健康観察アプリの導入状況について伺います。

○学務指導担当部長
コロナ禍においては、子どもたちの健康状態を、より詳しく把握する必要があり、学校では保護者が記入した健康観察カードを活用し、担任が児童生徒の健康状態を把握しています。また、児童生徒の

欠席の連絡や体調について、アプリを活用して健康観察を実施している学校もあります。

近隣市町の健康観察アプリの導入状況についてですが、東部地区14市町では公費で予算化し、健康観察アプリを導入している市町は今年度導入予定も含めて2市町です。学校ごとの判断で健康観察アプリを活用している市町は本市を含めると10市町であり、その費用は、PTA会費や学級費などで負担をしています。

このほか
○春日部駅周辺のまちづくりについて



活用している健康観察アプリ（イメージ）

健康観察アプリ

- ✓ 毎日自動でお知らせ
- ✓ 体温・体調チェック
- ✓ 出席・欠席連絡
- ✓ 家族の体調不良確認